

高校歴史総合プリント（過去問類似）

国際秩序の変化や大衆化と私たち No.2

名前

得点

/10

問1 1925年に普通選挙法とほぼ同時に制定され、国体の変革や私有財産制度の否認を目的とする結社の組織・加入を禁止した法律は何か。1928年には緊急勅令によって最高刑に死刑・無期刑が追加され、思想統制の主力となった。（2017年 全国公立入試 類似）

1. 治安維持法 2. 軍機保護法 3. 新聞紙条例 4. 治安警察法

問2 大正期には学界の通説として政党政治の理論的支柱となった天皇機関説を提唱したが、1930年代半ばに軍部や右翼から反国体的であるとして激しく排撃され、岡田啓介内閣が国体明徴声明を出す契機となった憲法学者は誰か。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 佐々木惣一 2. 美濃部達吉 3. 吉野作造 4. 穂積八束

問3 1928年にフランスのパリで調印され、国際紛争を解決する手段や国家の政策の手段としての戦争を放棄することを宣言した多国間条約で、日本国内では「人民ノ名ニ於テ」という文言が天皇の大権を侵すものとして政治問題化した条約は何か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 不戦条約 2. 防共協定 3. 日露協約 4. 三国同盟

問4 日中戦争の長期化に伴い、近衛文麿内閣のもとで国民の戦争協力体制を構築するための運動が展開された。この運動の一環として、従来の労働組合を解散・再編し、労資一体となって国策に協力し生産増強を図るために、各職場に組織された団体を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 大政翼賛会 2. 翼賛政治会 3. 大日本婦人会 4. 産業報国会

問5 第二次世界大戦中、ナチス・ドイツは占領した東欧などの地域において、ユダヤ人を社会から排除し、強制的に隔離して居住させるための特別居住区を設けた。劣悪な衛生環境や食糧不足により多くの犠牲者を出し、のちの組織的大量虐殺（ホロコースト）へとつながる契機となった、この隔離居住区を何と呼ぶか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. コロニア 2. ミレット 3. イクター 4. ゲッター

問6 19世紀末の帝国主義列強によるアフリカ分割において、侵略を退けて独立を維持したものの、1930年代にファシスト政権下のイタリアによって侵略・併合された東アフリカの国家はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. マダガスカル王国 2. オレンジ自由国 3. リベリア共和国 4. エチオピア帝国

問7 昭和初期、労働運動の高揚や社会主義思想の普及を背景に、労働者の過酷な現実や階級闘争を描く文学運動が盛んになった。この運動において、自身が経験した印刷工場のストライキを題材に、労働者たちの闘いと挫折をリアルに描いた小説『太陽のない街』を著した作家は誰か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 鹿地亘 2. 林房雄 3. 江口渕 4. 徳永直

問8 1931年の柳条湖事件を契機に始まった事変ののち、日本が清朝最後の皇帝である溥儀を執政（のちに皇帝）に据えて中国東北部に建国を宣言したものの、国際連盟からは承認されず、日本の国際的孤立を招く原因となった国家の名称として正しいものを答えよ。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 清帝国 2. 蒙国 3. 満州国 4. 大南国

問9 太平洋戦争末期、アメリカ軍は日本国民に対して心理的な揺さぶりをかけるため、航空機を用いて日本本土へ大量の宣伝ビラを散布した。軍部による情報統制に対抗し、戦況の悪化や空襲の予告、ポツダム宣言の受諾勧告などを知らせて戦意低下を促した、この空中散布された宣伝ビラを何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 防諜 2. 謀略 3. 宣撫 4. 伝単

問10 1930年代のドイツにおいて、ゲシュタポと呼ばれる秘密国家警察などを利用して国民生活を厳しく監視・統制し、言論の自由を奪う一党独裁体制を敷いた政党の通称を何というか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. ファシスト 2. メンシェヴィキ 3. ナチス 4. ポリシェヴィキ

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 治安維持法	1925年、加藤高明内閣のもとで普通選挙法と引き換えにする形で制定されました。当初は無政府主義や共産主義の取り締まりを主目的とし、最高刑は10年以下の懲役・禁錮でしたが、1928年の田中義一内閣による緊急勅令での改正により、最高刑に死刑・無期刑が追加され、適用範囲も拡大されました。
問2	答え 2 美濃部達吉	大正デモクラシー期において、国家を法人とし天皇をその最高機関とする天皇機関説は、学界や政界の通説として政党政治を支える理論となった。しかし、1930年代半ば（1935年）になると、軍部や右翼、貴族院の保守派などから反国体的であるとして激しい排撃（天皇機関説問題）を受けた。これにより、提唱者である美濃部達吉は著書の発禁処分や貴族院議員辞職に追い込まれ、岡田啓介内閣は天皇機関説を否定する国体明徴声明を発表して思想統制を強めた。
問3	答え 1 不戦条約	1928年にフランスのパリでアメリカ國務長官ケロッグとフランス外相ブリアンが中心となり調印された多国間条約である。国際紛争を解決する手段や、国家の政策の手段としての戦争を放棄することを宣言し、国際平和の維持を目指した。日本（田中義一内閣）もこれに調印したが、条約第1条にある「人民ノ名ニ於テ」という文言が、大日本帝国憲法における天皇の宣戦大権を侵すものであるとして野党や枢密院から批判を浴び、政治問題（不戦条約問題）となった。
問4	答え 4 産業報国会	国民精神総動員運動の一環として、1938年頃から各職場で結成が進められた組織。従来の労働組合は解散させられ、資本家と労働者が一体となって戦争遂行のための生産増強に協力させられた。1940年には大日本産業報国会として全国的に統合された。
問5	答え 4 ゲットー	ナチス・ドイツは東欧の占領地（特にポーランドなど）において、ユダヤ人を一般市民から隔離するために特別居住区を設置した。ここでは過密な人口、極端な食糧不足、不衛生な環境により、多くの人々が病気や飢えで死亡した。その後、居住者はアウシュヴィッツなどの強制収容所（絶滅収容所）へと移送され、組織的な虐殺の対象となった。
問6	答え 4 エチオピア帝国	19世紀末のアフリカ分割において、リベリア共和国とともに独立を維持した国家である。1896年のアドワの戦いでイタリア軍を破って独立を守ったが、1935年にムッソリーニ率いるイタリアの侵略（第二次エチオピア戦争）を受け、一時的に併合された。
問7	答え 4 徳永直	大正末期から昭和初期にかけて、労働者や農民の視点から社会の矛盾や階級闘争を描くプロレタリア文学が隆盛を極めた。共同印刷の労働争議に参加した経験を持つ徳永直が、その実体験をもとに『太陽のない街』を執筆し、この運動の代表作となった。同時期の代表的作家には『蟹工船』を著した小林多喜二などがある。
問8	答え 3 満州国	日本陸軍（関東軍）は柳条湖事件を契機に満州事変を引き起こし、1932年に清朝最後の皇帝である溥儀を執政とする新国家を建国した。しかし、国際連盟はリットン調査団の報告に基づきこの国家を承認しなかったため、日本は国際連盟を脱退し、国際的な孤立を深めることとなった。
問9	答え 4 伝単	太平洋戦争末期、アメリカ軍は日本国民の戦意を喪失させ、政府や軍部への不信感を高める目的で、航空機から大量の宣伝ビラ（伝単）を空中散布した。これらには、日本が孤立している状況や、ポツダム宣言の存在、さらには広島への原子爆弾投下やソ連の対日参戦といった事実が書かれており、厳しい情報統制下にあった日本国民に大きな動揺を与えた。
問10	答え 3 ナチス	1933年に政権を獲得した国民社会主義ドイツ労働者党（ナチス）は、ヒトラーのもとで一党独裁体制を確立した。この体制下では、秘密国家警察であるゲシュタポなどが国民生活を厳しく監視・統制し、言論の自由を剥奪してファシズム支配を徹底した。